

令和6年度 江戸川区立西葛西小学校 人権教育 年間指導計画（第1学年）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
学級経営	人権教育の目標に関わる学級目標を設定する。	自分の大切さを認めることを中心とした指導をする。					他の人の大切さを認めることを中心とした指導をする。			互いの大切さを認めることを中心とした指導をする。			
	児童の人間関係を把握する。	教師が児童のよい行いを称賛する。				児童相互で友達のよい行いを紹介し合う。							
各教科・読書科	国語「おはなしたくさん、ききたいな」：友達に楽しかったことを話したり、友達の話を聞いたりする。	図画工作「にっこりニュース」などの活動を通して自他の作品のよさを伝え合う。		国語「おむすびころりん」：音読を通して登場人物の気持ちを想像する。			体育「多様な動きをつくる運動遊び」：友達と励まし合って取り組む。	国語「うみのかくれんぼ」：場面の様子を想像し、楽しみながら読む。		図画工作：表したいものに含ませて材料を選び、想像して作りたいものをつくる。	国語「ずうと、ずっと大好きだよ」：場面ごとの登場人物の気持ちや様子の変化を予想したり、想像したりしながら読む。		
特別の教科 道徳	礼儀 あいさつの大切さを知り、気持ちのよいあいさつをしようとする。	思いやり・親切 身近な人の温かい心に接し、親切にしようとする。「子供」	信頼・友情 友達と仲良く助け合っていることとする。「子供」	生命の尊重 身近な生き物の誕生や成長を優しく見つめ命あるものを大切にしようとする。		信頼・友情 友達のことを思い、助けようとする。「子供」	善悪の判断 正しいと思ったことは、勇気をもって行おうとする。	信頼・友情 友達のことを思い、助けようとする。「子供」	家族愛 家族に対して感謝の念をもち、家族の役に立とうとする。	思いやり・親切 友達や幼い人に温かい心をもち、親切にしようとする。「子供」	生命の尊重 かけがえのない命の尊さに気付き大切にしようとする。	個性の伸長 自分のよさを知り伸ばしていこうとする。	
生活科	がっこうだいすき：友達や2年生と一緒に学校探検をして、施設を知る。	きれいにさいてね：自分で花を育て、草花に関心をもち、命を大切にしようとする。						自分でできるよ：家庭生活について、調べたり、尋ねたりすることを通して家庭での生活が互いに支え合っていることが分かる。					2年生に向かって：1年間の成長を振り返り、自分でみんなのためにできることを考え実行する。
特別活動	学級活動：係や当番の仕事を通して、クラスや友達の役に立っていることを認め合う。 1年生を迎える会	たてわり班活動（通年）：異学年交流を深め、相手の立場に立って思いやる態度を身に付ける。					運動会：協力し合って演技をする。友達を応援する。	児童会：友達の良さを認め合う。			児童会活動：ユニセフの活動に参加することを通して、互いに助け合うことの大切さに気付く。		学級活動：自己の成長を確認し、2年進級に向けて、新たな目標を考える。 6年生を送る会
その他	保護者会等：家庭からの連絡などから一人一人の実態を把握する。		あいさつ運動：あいさつを通して温かい人間関係の基礎を作る。								あいさつ運動：あいさつを通して温かい人間関係の基礎を作る。		
			ふれあい（いじめ防止強化）月間	あいさつ月間				ふれあい（いじめ防止強化）月間			ふれあい（いじめ防止強化）月間		

「 」 = 個別的な視点からの取組（末尾の「 」内は人権課題） ↔ = 関連的な指導 = 多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。

令和6年度 江戸川区立西葛西小学校 人権教育 年間指導計画（第2学年）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	人権教育の目標に関わる学級目標を設定する。	自分の大切さを認めることを中心とした指導				他の人の大切さを認めることを中心とした指導			互いの大切さを認めることを中心とした指導			
	児童の人間関係を把握する。	教師が児童のよい行いを称賛する。				児童相互で友達のよい行いを紹介し合う。						
各教科・読書科		国語「きつねのおきやくさま」：場面の様子を想像し、楽しみながら読む。				国語「町のすてきをつたえます」：作文を友達と読み合い、よいところを見付け合う。	体育「多様な動きをつくる運動遊び」：友達と励まし合って取り組む。				国語「かさこじぞう」：場面ごとの登場人物の気持ちや様子の変化を予想したり、想像したりしながら読む。	図画工作：表したいものに合わせて材料を選び、想像して作りたいものをつくる。
	図画工作：「好きなことなかに」などの活動を通して自他の作品のよさを伝え合う。						音楽：演奏や合唱を練習しみんなで合わせることに楽しさを感じていく。					
特別の教科 道徳	礼儀 あいさつの大切さを知り、気持ちのよいあいさつをしようとする。		思いやり・親切 友達や幼い人に温かい心もち、親切にしようとする。「子供」	信頼・友情 友達と仲良く助け合おうとする。「子供」	生命の尊重 身近な生き物の誕生や成長を優しく見つめ命あるものを大切にしようとする。	善悪の判断 正しいと思ったことは、勇気をもって行おうとする。	感謝 自分たちを世話してくれる人々の労苦を理解し、感謝する気持ちをもつ。	信頼・友情 友達のことを思い、助けようとする。「子供」	思いやり・親切 身近な人の温かい心に接し、親切にしようとする。「子供」	家族愛 家族に対して感謝の念をもち、家族の役に立とうとする。	生命の尊重 かけがえない命の尊さに気づき大切にしようとする。	個性の伸長 自分のよさを知り伸ばしていこうとする。
生活科	春は今日から2年生：1年生に学校を紹介し上級生としての自覚をもつ。	ぐんぐんそだてわたしの野菜：野菜を育てることに興味をもち、成長の変化に気付くとともに、継続的に世話をしようとする。					みんなでつかうまちのしせつ：身近な公共施設を利用し、みんなが使うものやそれらを支えている人々がいることが分かる。			あしたへジャンプ：自分自身への成長に関心をもち、これまで支えてくれた人々への感謝の気持ちとともに、3年生からの自分自身の成長への願いをもって、意欲的に生活しようとする。		
特別活動	学級活動：係や当番の仕事を通して、クラスや友達の役に立っていることを認め合う。 1年生を迎える会	たてわり班活動（通年）：異学年交流を深め、相手の立場に立って思いやる態度を身に付ける。				運動会：協力し合って演技をする。友達を応援する。		児童会：友達の良さを認め合う。		児童会活動：ユニセフの活動に参加することを通して、互いに助け合うことの大切さに気付く。		学級活動：自己の成長を確認し、進級に向けて、新たな目標を考える。
その他	保護者会等：家庭からの連絡などから一人一人の実態を把握する。		あいさつ運動：あいさつを通して温かい人間関係の基礎を作る。 ふれあい（いじめ防止強化）月間	あいさつ月間				ふれあい（いじめ防止強化）月間			あいさつ運動：あいさつを通して温かい人間関係の基礎を作る。 ふれあい（いじめ防止強化）月間	

「 」＝個別的な視点からの取組（末尾の「 」内は人権課題） ↔ ＝関連的な指導 ＝多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。

令和6年度 江戸川区立西葛西小学校 人権教育 年間指導計画（第3学年）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
学級経営	人権教育の目標に関わる学級目標を設定する。		自分の大切さを認めることを中心とした指導		他の人の大切さを認めることを中心とした指導					互いの大切さを認めることを中心とした指導				
	児童の人間関係を把握する。		教師が児童のよい行いを称賛する。		児童相互で友達のよい行いを紹介し合う。									
各教科・読書科	国語「スピーチをしよう」：自分の考えを適切に表現する。 体育「リレー」：公正・協力の態度を身に付ける。 理科「チョウを育てよう」：昆虫を育てることを通じて、命の大切さを学ぶ。 外国語：外国語による言語活動を通して、言語やその背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。				国語「わすれられないおくりもの」：場面の情景や登場人物の心の動きを想像しながら読み、登場人物の心情や思いやりを読み取る。 社会「わたしたちのくらしと人々の仕事」：様々な職業が自分たちの暮らしを支えてくれていることに気付く。		体育（保健）「健康な生活、育ちゆくわたし」：一人一人の成長の違いについて知る。 国語「くらしと絵文字」：絵文字の特徴を知り、人と生活のかかわりを考える。		体育（ゲーム）「ハンドボール」：友達と協力して練習やゲームを楽しむ。 体育（ゲーム）「ラインサッカー」：友達と協力して練習やゲームを楽しむ。					
特別の教科 道徳	思いやり・親切 困っている人に対し、優しい思いやりの心で接しようとする。 生命の尊重 生命を大切にすもつ。		国際理解、国際親善：外国の人々や異なる文化を理解し、互いに尊重し合う。 信頼・友情 友達のことをよく考えて、友達を大切にしようとする。 家族愛 家族を敬い、家族の一員として家庭を明るくしていこうとする。		尊敬感謝 生活を支えてくれている人々や高齢者に尊敬と感謝の気持ちをもつ。「高齢者」		思いやり・親切 相手のことを思いやる気持ちをもつ。		努力と強い意志 つらいことがあってもくじけず、やり抜こうとする。		信頼・友情 友達を理解、信頼し、助け合おうとする態度を身に付ける。「子供」		家族愛 障害者への理解を深め、かかわり方を考える。「障害者」	
総合的な学習の時間							小松菜博士になろう：地域の小松菜農家で小松菜作りを体験し、江戸川区の小松菜について理解を深め、収穫の喜びを感謝の気持ちで表す。							
特別活動	学級活動：自分や学級の目標を設定し、望ましい人間関係を考える。 1年生を迎える会 たてわり班活動（通年）：異学年交流を深め、相手の立場に立って思いやる態度を身に付ける。						運動会：協力し合って演技をする。		展覧会：友達の良さを認め合う。		児童会活動：ユニセフの活動に参加することを通して、協力して諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度を身に付けさせる。			
その他	保護者会等：家庭からの連絡などから一人一人の実態を把握する。		あいさつ運動：あいさつを通して温かい人間関係の基礎を作る。 ふれあい（いじめ防止強化）月間						ふれあい（いじめ防止強化）月間		あいさつ運動：あいさつを通して温かい人間関係の基礎を作る。 ふれあい（いじめ防止強化）月間			

「 」=個別的な視点からの取組（末尾の「 」内は人権課題）
 ⇔ =関連的な指導
 =多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。

令和6年度 江戸川区立西葛西小学校 人権教育 年間指導計画（第4学年）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	人権教育の目標に関わる学級目標を設定する。	自分の大切さを認めることを中心とした指導をする。					他の人の大切さを認めることを中心とした指導をする。				互いの大切さを認めることを中心とした指導をする。	
	児童の人間関係を把握する。	教師が児童のよい行いを称賛する。					児童相互で友達のよい行いを紹介し合う。					
各教科・読書科	<p>国語「はるのうた」「あり」：命の目覚め。生きていることを感じる。</p> <p>外国語：外国語による言語活動を通して、言語やその背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。</p>	<p>外国語「はるのうた」「あり」：命の目覚め。生きていることを感じる。</p> <p>外国語：外国語による言語活動を通して、言語やその背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。</p> <p>体育「キャッチボール」：互いにルールを守り、協力しながら運動する経験を通して、協力、公正などの態度を身に付けさせる。</p>				<p>国語「山ねこ おこわり」「ごんぎつね」：自分の感想をもち、登場人物同士の心の通い合いを読み取る。</p> <p>音楽：わが国の様々な音楽を教材とし、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を培う。</p>		<p>社会：東京都の特色のある地域について学習をして、東京に住む人々の願いを知る。</p>	<p>国語「便利ということ」：何が便利で何が不便なのかということに気付き、相手の立場を理解し、認めることの大切さを考える。また調査活動に基づき、まとめ発表をする。</p> <p>読書科：興味をもった便利なものについて、必要な情報を集め、整理・分析してまとめる。</p> <p>保健：体の中で始まる第2次成長について知り、男女ともに成長していることを知る。</p>			
特別の教科 道徳		<p>親切 思いやりの気持ちを相手に向けて、行動する。</p>	<p>家族愛 家族の幸せを求めて進んで役立とうとする。</p>			<p>生命の尊重 生命の尊さを知り、自他の生命を尊重する。</p>	<p>勤労・奉仕 自分のできることを考えて行動する</p>	<p>家族愛 家族を敬い家族の一員として家族のために働く。</p>		<p>生命の尊重 生命の尊さを知り、自他の生命を尊重する。</p>	<p>親切 本当の親切とは何かを考えて行動する。</p> <p>国際 他国の人びとに関心をもつて関わろうとする。</p>	
総合的な学習の時間	心と心をつなぐ人：様々な世界の人びとに興味や関心をもつ。									<p>東京都の伝統工芸：東京都の伝統工芸について調べ、生活を支えてくれていることに尊敬や感謝の念をもつ。</p>		
特別活動	<p>学級活動：自分や学級の目標を設定し、望ましい人間関係を考える。</p> <p>たてわり班活動（通年）：異学年交流を深め、相手の立場に立って思いやる態度を身に付ける。</p>					<p>運動会：協力し合って演技をする。</p>		<p>展覧会：友達の良さを認め合う。</p> <p>学級活動「SNSの使い方を考えよう」：インターネット上の人権侵害の状況を理解し、SNSを利用したコミュニケーションに関する問題点について話し合うことを通して、自他の人権を尊重する態度を育てる。 「インターネットによる人権侵害」</p>	<p>ユニセフ活動：世界の子ども達について関心をもつ。</p>		<p>6年生を送る会：6年生への感謝の気持ちを表す。</p>	
その他	<p>保護者会等：家庭からの連絡などから一人一人の実態を把握する。</p>		<p>あいさつ運動：あいさつを通して温かい人間関係の基礎を作る。</p> <p>ふれあい（いじめ防止強化）月間</p>					<p>ふれあい（いじめ防止強化）月間</p>		<p>あいさつ運動：あいさつを通して温かい人間関係の基礎を作る。</p> <p>ふれあい（いじめ防止強化）月間</p>		

「 」= 個別的な視点からの取組（末尾の「 」内は人権課題）
↔ = 関連的な指導
 = 多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。

令和6年度 江戸川区立西葛西小学校 人権教育 年間指導計画（第5学年）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	人権教育の目標に関わる学級目標を設定する。	自他の大切さを認め、児童相互の望ましい人間関係を築く。児童の学校生活への適応を図る。				一人一人が個性や能力を発揮して活躍できる場や機会を設定し、学級の一員として認められているという存在感や安心感をもつことができるようにする。				一年間を振り返り、自己の成長を確認する。		
	児童の人間関係を把握する。		言語環境を整え、教育環境の整備を図る。			児童相互で友達のよい行いを紹介し合う。						
各教科・読書科	家庭科 見つめよう家庭生活 家族の一員として、自分にできる仕事を増やそうと態度を育てる。		国語：「敬語」 相手に敬意を払う表現を知るとともに実践的な態度を養う。				国語「よりよい学校生活のために」： 意見が対立するような時こそ相手の立場を理解しながら解決策を考え、実践しようとする態度を養う。			体育「ボール運動」： 友達と協力してゲームをする態度を身に付ける。		国語「大達じいさんとガン」： 登場人物の生き方に共感しながら読み、感想をもつ。
特別の教科 道徳	個性伸長：自分の個性や長所を知り、積極的に伸ばして将来に生かそうとする。	公正・公平：だれに対しても差別をしたり偏見をもったりすることなく、公正・公平に接しようとする。	国際理解、国際親善： 外国の人々や異なる文化を理解し、互いに尊重し合う。			生命の尊重：生命の尊さを知り、自他の生命を尊重する。	家族愛：家族の幸せを求めて進んで役立とうとする。	生命の尊重：生命の尊さを知り、自他の生命を尊重する。		国際理解、国際親善： 外国の人々や異なる文化を理解し、互いに尊重し合う。「外国人」		
総合的な学習の時間								守る命、広める防災：西葛西のまちの防災に対する取り組みについて考える。		伝統を引き継ごう：6年生から、西葛西小学校に伝わる伝統を引き継ぐ。		
特別活動	学級活動「SNSの使い方を考えよう」：インターネット上の人権侵害の状況を理解し、SNSを利用したコミュニケーションに関する問題点について話し合うことを通して、自他の人権を尊重する態度を育てる。 「インターネットによる人権侵害」					運動会： 協力し合って演技をする。		展覧会： 友達の良さを認め合う。		児童会活動： ユニセフの活動に参加することを通して、協力して諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度を身に付けさせる。		
	たてわり班活動（通年）：異学年交流を深め、相手の立場に立って思いやる態度を身に付ける。											
その他	保護者会等： 家庭からの連絡などから一人一人の実態を把握する。		あいさつ運動： あいさつを通して温かい人間関係の基礎を作る。	ふれあい（いじめ防止強化）月間				ふれあい（いじめ防止強化）月間			あいさつ運動： あいさつを通して温かい人間関係の基礎を作る。	ふれあい（いじめ防止強化）月間

「 」=個別的な視点からの取組（末尾の「 」内は人権課題） ↔ =関連的な指導 □ =多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。

令和6年度 江戸川区立西葛西小学校 人権教育 年間指導計画（第6学年）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
学級経営	人権教育の目標に関わる学級目標を設定する。	自分の大切さを認めることを中心とした指導					他の人の大切さを認めることを中心とした指導			互いの大切さを認めることを中心とした指導			
	児童の人間関係を把握する。	教師が児童のよい行いを称賛する。					児童相互で友達のよい行いを紹介し合う。						
各教科・読書科	<p>国語：複数の本や新聞、インターネットから得た情報などを活用し、比較、分類、関連付けるなどして分かったこと、それらをもとにして考えたことをまとめて、文章を書いたり発表したりすることを通して伝え合う力を身に付けさせる。</p> <p>外国語：外国語による言語活動を通して、言語やその背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。</p>		<p>理科：人や他の動物について、体のつくりと呼吸、消化、排気及び循環の働きに着目して生命を維持する働きを多面的に調べる活動を通して、生命を尊重しようとする態度を身に付けさせる。</p> <p>音楽：わが国や諸外国の様々な音楽を教材とし、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する敬重とともに、豊かな情操を培う。</p>				<p>社会：差別されていた人々の、脚分けなどの優れた技術が、江戸時代の文化の発展を支えたことに気付かせるとともに、人権課題「同和問題」に関する歴史について理解させる。「同和問題」</p>		<p>社会：女性の選挙権等の獲得等、女性の地位向上を目指す運動が進められ、女性の権利獲得が長年の人々の努力によるものであることを理解させる。「女性」</p>		<p>図工：小学校生活をテーマとした作品作りを通して、自身の成長は様々な人との関わりがあったことに気づき、効果的な表現方法の工夫を考え、豊かな情操を養う。</p>		
特別の教科 道徳			<p>国際理解、国際親善：外国の人々や異なる文化を理解し、互いに尊重し合う。</p>			<p>体育（ボール運動）：互いにルールを守り、協力しながら運動する経験を通して、協力、公正などの態度を身に付けさせる。</p>		<p>家庭科：家族の一員として生活をよりよくしようとする実践的な態度を身に付けさせる。</p>		<p>算数：目的に応じてデータを集め、整理し、最頻値、中央値、代表値などを用いて判断することを通して、筋道を立てて考える力を伸ばす。</p>		<p>読書科：興味をもった人物について、必要な情報を集め、整理・分析してまとめる。</p>	
総合的な学習の時間			<p>世界遺産～日光をたずねて～：日光の特色について調べる活動を通して、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現する力を身に付けさせる。</p>				<p>生命の尊重：生命の尊さを知り、自他の生命を尊重する。</p>	<p>公正・公平：だれに対しても差別をしたり偏見をもったりすることなく、公正・公平に接しようとする。</p>	<p>家族愛：家族の幸せを求めて進んで役立とうとする。</p>	<p>個性伸長：家自分の個性や長所を知り、積極的に伸ばして将来に生かそうとする。</p>		<p>社会：世界における日本の立場を理解し、世界平和にかかわる態度を育てる。外国人から見た日本の姿を理解する。「外国人」</p>	
特別活動	<p>学級活動「最高学年として」：学級目標や自分の目標を考えさせる</p> <p>学級活動「SNSの使い方を考えよう」：インターネット上の人権侵害の状況を理解し、SNSを利用したコミュニケーションに関する問題点について話し合うことを通して、自他の人権を尊重する態度を育てる。「インターネットによる人権侵害」</p> <p>たてわり班活動（通年）：異学年交流を深め、相手の立場に立って思いやる態度を身に付ける。</p>					<p>運動会：協力し合って演技をする。</p>		<p>職業調べ：社会に存在する職業を調べ、自己の将来について考えることを通じて、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。</p>			<p>職業調べ：社会に存在する職業を調べ、自己の将来について考えることを通じて、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。</p>	<p>児童会活動：ユニセフの活動に参加することを通して、協力して諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度を身に付けさせる。</p>	<p>6年生を送る会：在校生への思いやりや感謝の気持ちをもちさせる。</p>
その他	<p>保護者会等：家庭からの連絡などから一人一人の実態を把握する。</p>		<p>あいさつ運動：あいさつを通して温かい人間関係の基礎を作る。</p> <p>ふれあい（いじめ防止強化）月間</p>									<p>あいさつ運動：あいさつを通して温かい人間関係の基礎を作る。</p> <p>ふれあい（いじめ防止強化）月間</p>	

「 」=個別的な視点からの取組（末尾の「 」内は人権課題） =関連的な指導 =多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。